

≪報道資料≫

沖縄セルラー電話株式会社

沖縄セルラー30周年記念事業 「世界自然遺産」登録地の環境保全を目的に寄付を実施

沖縄セルラー電話株式会社（代表取締役社長：菅 隆志、以下、沖縄セルラー）は、世界自然遺産登録地である4自治体（大宜味村、東村、国頭村、竹富町）、及び同地域でヤンバルクイナ、イリオモテヤマネコなどの野生動物保護活動を行っているNPO動物たちの病院沖縄の計5団体へ、環境保全を目的に各10百万円の寄付を実施いたします。

私たち沖縄セルラーは、「事業を通して、沖縄経済の発展に貢献すること」の企業理念を基に沖縄県の総合通信事業者として邁進し、2021年6月には創立30周年を迎えることができました。これもひとえに沖縄県民の皆様の厚いご支援の賜と深く感謝しております。

当社は2021年より発足した社会貢献部の活動において、自然保護活動を重要分野としております。同年7月26日に国際連合教育科学文化機関の世界遺産委員会にて、世界自然遺産登録が決定されたことを受け、「ヤンバルクイナ」や「ノグチゲラ」といった固有種の保護など、環境保全を目的に寄付の実施を決定いたしました。

沖縄セルラーは、今後も地域と連携し社会貢献活動に取り組んでまいります。

記

<寄付金の概要>

寄 付 先： 沖縄県国頭郡国頭村、大宜味村、東村、八重山郡竹富町、NPO動物たちの病院沖縄

寄 付 額： 合計 5千万円

寄付金使途： 世界自然遺産保全に関わる事項

「ヤンバルクイナ」「ノグチゲラ」等の固有種の保護

以上

本件に関するお問い合わせ

沖縄セルラー 総務部 広報担当：大城 TEL：098-953-3153